



2025 Keiro助成金プログラム よくある質問 (FAQ)

1. なぜKeiroは助成金プログラムを実施しているのでしょうか。

Keiroの「助成金プログラム」は、私たちのコミュニティにいる高齢者の生活の質を向上させることを推進するプログラムの一つです。すでに多くの団体が、ロサンゼルス、オレンジ、ベンチュラカウンティで、日系アメリカ人と日本人高齢者とその介護者に素晴らしいプロジェクトとサービスを提供しています。

2025年のプログラムでは、日系人及び日本人コミュニティの高齢者とその介護者の方の生活の質の向上に注力するプログラムを支援し続けます。Keiroは、日系文化に配慮した、人中心のアプローチで高齢者と介護者の生活の質を向上するには「健康・ウェルネス」、「生きがい」、「つながり」、「安心」と「自主性・自律性」が必要だと理解しています。

当「助成金プログラム」は、様々な団体が既存のサービス強化、新規の革新的なサービスを作り上げ、コミュニティでのアクセスを拡大できることができるよう、Keiroのリソースで支援することを可能にします。

2. 2025年の助成金プログラムでの変更はありますか？

はい、二つの変更があります。

今回、助成期間は最長10か月です。(2025年3月1日から2025年12月31日)。

2025年サイクルでは資本投資プロジェクトは含まれません。資本プロジェクトとは施設の改装費；車の購入、リースやメンテナンスにかかる費用；大型設備機器（暖房機器、冷蔵庫、暖房、換気、および空調システム等）の購入、リースやメンテナンスにかかる費用のことです。

申請書類について

3. 助成金の申請書の締め切りはいつでしょうか。

助成金の提出締め切りは2024年9月6日（金）西部時間午後5時です。8月16日（金）までにご提出いただいた団体には、拘束力を持たないフィードバック（Non-binding feedback）を提供させていただきます。

4. 助成金のガイドラインはありますか？

はい、ガイドラインはございます。詳細な内容はこちらからご覧ください：[keiro.org/jp/grants-program/applying-for-grants](https://www.keiro.org/jp/grants-program/applying-for-grants)

5. Keiroのスタッフの方に相談して申請書類を書いてもらうことは可能でしょうか？

Keiroスタッフは、申請要件に関する質問があれば、お答えいたしますが、申請書類の質問の詳細な答えを教えたり、プロジェクト・プログラム内容に関するアドバイスや、申請書を書くお手伝いはしていません。当プログラムに関する情報、ガイドライン、申請方法やその他質疑応答をさせていただくオンライン説明会を開催します。ご参加ご検討ください。オンラインワークショップの開催日程と申し込み手続きはこちら：<https://www.keiro.org/jp/grants-program/applying-for-grants>

6. Keiroのスタッフの方から申請内容に関するフィードバックを受けることはできますでしょうか？

8月16日（金）までに申請書をご提出いただいた団体には、拘束力を持たないフィードバック（Non-binding feedback）を提供させていただきます。Keiroスタッフより、申請書の答え方のアプローチ、方向性などをお伝えすることはできますが、法的拘束力はなく、必ずしも助成金審査委員会の見解を反映しているとは限りません。

申請資格について

7. 個人に助成金を提供していますか？

いいえ、個人へは助成金を提供していません。

8. ロサンゼルスカウンティ以外の団体も助成金の対象ですか？

はい。Keiroはロサンゼルス、オレンジ、ベンチュラカウンティにある団体へ助成金を提供することで、高齢者とその介護者の暮らしを向上させるべく尽力しています。助成金受領団体の所在地については、団体の本拠地がロサンゼルス、オレンジ、ベンチュラカウンティにいたなくても構いません。ただし、そのプロジェクト、プログラム、またはサービスを受ける高齢者とその介護者はそれらのカウンティ内に居住する必要があります。

9. Keiroは営利団体に助成金を提供していますか？

いいえ。Keiroでは営利団体への助成金は提供はしていません。

10. 新しい団体で501(c)(3) ステータスを持っていませんが、申請してもよろしいでしょうか。

いいえ、残念ながらできません。すでに存在している501(c)(3) ステータスの団体がフィスカル・スポンサーとして立っていただけるかご検討ください。ただし、申請書提出前までに、スポンサーの確保及びそれを証明するような承認書の確保はご自身でしていただく必要があります。

11. Keiroでは「私たちのコミュニティ」をどのように定義していますか？

「私たちのコミュニティ」とは、ロサンゼルス、オレンジ、ベンチュラカウンティの日系アメリカ人および日本人コミュニティのことで、私たちの理念や文化に賛同する方も含まれます。

12. 過去にKeiroと関係があった団体は優遇されますか？

いいえ。助成金提供の判断は、「助成金プログラム」のガイドラインに従って、そのプロジェクトのもたらすメリットとインパクトのみに基づいて決定されます。申請団体を評価する際、以前のパートナーシップや関係は一切考慮いたしません。過去に助成金を受領したり申請したことがあっても、今回の助成金受領に関する取り扱いに影響はありません。

助成金の種類

13. 一般運営費にも助成金を使うことはできますか？

はい。Keiroは一般運営費も支援します。これはコアな運営、というプログラム促進、そして能力構築と一緒に並ぶ一つの助成金支援の種類に含まれています。スタッフ配置に対する支援も、能力構築の中に含まれます。

14. Keiroからローンをもらうことはできますか？

いいえ。ローンや理念を元に実施される投資などは、助成金の対象にはなりません。

15. 設備投資のプロジェクトとプログラム促進のどちらが好ましいですか？

設備プロジェクトは2025年の助成金には含まれません。助成金はプログラム促進、能力構築（スタッフ配置を含む）、とコアな運営に限られます。質問事項、# 2、に記載されている「設備投資」の種類についてはそちらをご参照ください。

16. Keiroでは複数年にわたる助成金の支援を行っていますか？

いいえ、助成金の支援期間は10か月と決まっております。

助成金の支援レベルについて

17. 助成金プログラムの申請額の最少額はございますか？

いいえ、ございません。2025年の助成金サイクルの最大額は\$20,000になっております。

18. 申請からの審査プロセスで団体で異なることはあるのでしょうか。

助成金プログラムでは団体の年間運営予算 100 万ドル以下の団体が優先されます。なお、フィスカル・スポンサーの運営予算は審査の優先基準にはなりません。また、持続的に生活の質向上を提供することを優先していますので、1 回限りのイベントより、定期的な、継続的に提供されるプログラムまたはプロジェクトが優先されます。

申請プロセス、審査方法について

19. 申請書を受け取ったかの確認はどのようにして行われますか？

電子メールでの返信という形でご連絡させていただきます。

20. Letter of Inquiry (LOI)を提出する必要はありますか？

いいえ。Letter of Inquiryを提出する必要はございません。

21. 他の団体などの助成金プログラムへ申請するのは、結果がわかるまで待つべきでしょうか。

いいえ、待たずにぜひ様々な助成金へ申請し、複数の財源を探すことを推奨します。

22. 現地調査・視察をしますか？

今年は申請書をレビューする時に、追加で電子メール、電話、テレビ会議、もしくは対面で追加の質疑応答等を実施します。申請書をレビューしているスタッフにより行わせていただきます。

23. ファックスもしくはEmailでの申請書類の提出は可能でしょうか。

はい、電子メールでの提出は可能です。記録目的で、すべての申請書類を電子版でいただきたいと考えております。添付ファイルが大きいため一つのメールで送付が難しい場合は、複数のメールに分けて送付いただいても構いません。ファックスされる場合は213.873.5799までファックスいただき、その旨 grants@keiro.orgまでメールでご連絡いただければと思います。

24. 同じ年度内に複数のプロジェクトを計画している場合、追加の提案書を提出できますか？

多数のコミュニティセンター、教会、寺院が高齢者向けまたは介護者のプログラムを複数実施していることかと思われます。1つの団体から複数の申請書を提出していただくことは可能です。しかしながら、複数の申請書を提出いただいた場合でも、1つの団体またはグループに対する助成金の最大授与金額は20,000ドルとなっております。

また、より大規模な団体の傘下にあつて財政支援を受けている団体からの申請書も受理します。もし、フィスカル・スポンサーになっている団体も助成金を申請した場合は、フィスカル・スポンサーになる側の団体と支援を受ける側の団体は、別の組織とみなし、別で審査されます。

25. 申請が受理された・されないはいつ、どのようにしてわかりますか？

すべての申請団体には、助成金審査委員会が検討し、最終的な審査結果を提示いたします。その結果が最終的に皆様に電子メールで通知されるのは2025年の2月を予定しております。

26. 申請書以外にどのような書類を提出する必要がありますか？

詳細はウェブサイトの助成金ガイドラインをご参照ください。<https://www.keiro.org/jp/grants-program/applying-for-grants>

27. 最近申請書を提出しましたが、助成金をもらえませんでした。同じ内容で再申請してもよいでしょうか？

前回受領しなかった場合でも再度の申請は可能です。以前受領しなかった場合でも一年ごとの助成金ですので申請は可能です。Keiroの電子ニュースレターより情報発信しておりますので興味がある方はぜひ受け取るようにウェブサイトからご登録ください。

28. 申請書のフィードバック、受領できなかった場合申請書類を早めに提出すれば、スタッフからのフィードバックはもらえるのでしょうか？

はい。2024年8月16日までに早期提出いただき、レビューをご希望されるリクエストをいただいた書類はスタッフが確認し、フィードバックを提供させていただきます。しかしながら、レビューは拘束力を持たないフィードバック（Non-binding feedback）です。必ずしも助成金審査委員会の見解を反映しているとは限りません。

2024年8月16日以降の申し込み団体にはスタッフからのフィードバックはご提供できません。

29. 私たちの申請書が却下されました。理由を教えてくださいませんか？

助成金授与の対象にならなかった申請書については、助成金審査委員会のフィードバックをお知らせします。ヘザー・ハラダ（Heather Harada、grants@keiro.org）までご連絡をいただき、ミーティングを設けさせていただきます。

報告および再度の申請について

30. 助成金を受領した場合、最終報告書はいつまでに提出するべきでしょうか。

最終報告書は10か月の助成金のプログラム期間の最後に提出となります。期間は2025年3月1日から2025年12月31日です。中間報告書もごさいます。当初のプロジェクトのタイムラインから変更が必要な場合はヘザー・ハラダ（Heather Harada）grants@keiro.orgまでご連絡ください。

31. 最終報告書を受け取っていただけたと分かる方法がありますか？

受け取った報告書は電子メールの返信という形で受理したとご連絡させていただきます。